

## 第 114 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会

### 2022 年第 3 回 電気学会 電磁界理論技術委員会

#### 合同委員会 議事録

日時：2022 年 11 月 17 日（木）15:00 ～ 16:30

場所：機械振興会館

#### 出席者

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

出口 委員長（同志社大）、川口 副委員長（室蘭工大）、山本 幹事（三菱電機）、石田 幹事（九産大）、夏秋 幹事補佐（東京大）、伊藤 委員（秋田高専）、尾崎 委員（金沢大）、尾崎 委員（日大）、黒木 委員（都立産技高専）、宮田 委員（都立産技高専）、森山 委員（長崎大）、渡辺 委員（福岡工大）、平山 顧問（北見工大）廣瀬 顧問（東京大）

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

古川委員長（日大）、鈴木 幹事（都立大）、中 幹事（宮崎大）、新納 幹事補佐（京都大）、有馬 委員（農工大）、上田 委員（工繊大）、菅原 委員（近畿大）、田中 委員（岐阜大）、藤崎 委員（福岡工大）、松島 委員（熊本大）

#### 議題

（電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会）

1. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について（2023 年 4 月号について）
2. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について（2024 年 4 月号について）
3. 2022 年度エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦について
4. 2022 年ソサイエティ大会シンポジウムセッション終了報告
5. 2022-2023 年度電磁界理論研究会活動(報告と計画)
6. 第 52 回電磁界理論シンポジウムについて
7. 令和 4 年度学生優秀発表賞選考方法について
8. EMT 研専第 2 四半期の会計報告
9. 研究会プログラム作成に関する両委員会の連携について

（電気学会 電磁界理論技術委員会）

1. 電気学会 A 部門活動資金申請書(電磁界理論技術委員会)
2. 電気学会優秀論文発表賞(基礎・材料・共通部門表彰)規程
3. 電気学会優秀論文発表賞 A 賞および基礎・材料・共通部門表彰候補者選定基準
4. 第 143 回電気学会 A 部門研究調査運営委員会 各技術委員会への意見収集
5. 報告事項：電気学会研究会企画シート（2022 年 1 月光関係合同研究会）

## 資料

- No. 114-0 第 113 回 電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会 2022 年第 2 回 電気学会 電磁界理論技術委員会合同委員会議事録案 p. 3-6
- No. 114-1 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について (2023 年 4 月号について) p. 7-8
- No. 114-2 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について (2024 年 4 月号について) p. 9-14
- No. 114-3 2022 年度エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦について p. 15
- No. 114-4 2022 年ソサイエティ大会シンポジウムセッション終了報告 p. 16-17
- No. 114-5 2022-2023 年度電磁界理論研究会活動(報告と計画) p. 18-19
- No. 114-6 第 52 回電磁界理論シンポジウムについて p. 20-23
- No. 114-7 令和 4 年度学生優秀発表賞選考方法について p. 24-25
- No. 114-8 EMT 研専第 2 四半期の会計報告 p. 26-29
- No. 2022-ETC3-1 電気学会 A 部門活動資金申請書(電磁界理論技術委員会) p. 30
- No. 2022-ETC3-2 電気学会優秀論文発表賞(基礎・材料・共通部門表彰)規程 p. 31-32
- No. 2022-ETC3-3 電気学会優秀論文発表賞 A 賞および基礎・材料・共通部門表彰候補者選定基準 p. 33-34
- No. 2022-ETC3-4 第 143 回電気学会 A 部門研究調査運営委員会 各技術委員会への意見収集 p. 35-50
- No. 2022-ETC3-5 報告事項：電気学会研究会企画シート (2022 年 1 月光関係合同研究会) p. 51

## 議事録

### 0. 第 113 回電磁界理論研究専門委員会議事録の確認

出口委員長より資料 No. 114-0 に基づき前回議事録の確認があり、承認された。

(電子情報通信学会 電磁界理論研究専門委員会)

#### 1. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について (2023 年 4 月号について)

中幹事より資料 No. 114-1 に基づき電子情報通信学会英文論文誌 C 2023 年 4 月号) 小特集について報告があり、承認された。鈴木委員より投稿サイトの開閉など事務局マターが多く連携に注意が必要であった旨、報告があった。

#### 2. 電子情報通信学会英文論文誌 C 小特集号について (2024 年 4 月号について)

山本幹事より資料 No. 114-2 に基づき電子情報通信学会英文論文誌 C 2024 年 4 月号) 小特集について日程案の報告があり、承認された。

#### 3. 2022 年度エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞候補者の推薦について

山本幹事より 2022 年度エレクトロニクスソサイエティ学生奨励賞へ 1 名を推薦した旨の報告があった。尾崎委員より推薦者は自動的に表彰されるのか質問があり、今後投票があり電磁界理論およびマイクロ波 (電磁界理論、マイクロ波/THz、エレクトロニクスシミュレーション) 分野より 2 名である旨回答があった。尾崎委員より、近年受賞者が少ない可能性があり、対策が必要な旨発言があった。藤崎委員より、投票は専門外の委員が行う規定となっており、推薦後に受賞を目指した運動は困難であること、したがって推薦理由を専門外の選定者にわかりやすく書く必要がある旨回答があった。

#### 4. 2022 年ソサイエティ大会シンポジウムセッション終了報告

山本幹事より資料 No. 114-4 に基づき 2022 年ソサイエティ大会シンポジウムセッションの報告があり、承認された。

#### 5. 2022-2023 年度電磁界理論研究会活動(報告と計画)

山本幹事より資料 No. 114-5 に基づき 2022-2023 年度電磁界理論研究会活動計画の報告があり、日程表の軽微な修正および 2024 年 7 月研究会の日程案について指摘があった。指摘された点の修正ののち、承認された。

#### 6. 第 52 回電磁界理論シンポジウムについて

石田幹事より資料 No. 114-6に基づいて下関を中心とした第 52 回電磁界理論シンポジウムの日程案の報告があった。尾崎委員より対面であるか質問があり、ハイブリッドを予定している旨、回答があった。尾崎委員よりハイブリッド開催に必要な機材の手配について問い合わせがあり、鈴木幹事より IEICE から最低一式は借りられるほか、EMT として一式別途購入することは予算的に可能である旨回答があった。石田幹事よりハイブリッド開催の際の新潟での開催予定については現地の食事会場が仕切りなどもなくコロナの流行を考慮すると開催が難しい旨意見があった。当初案として 11 月 9 日から 11 日の案が承認された。

7. 令和 4 年度学生優秀発表賞選考方法について

夏秋幹事補佐より資料 No. 114-7に基づいて令和 4 年度学生優秀発表賞の選考方法について報告があり、承認された。

8. EMT 研専第 2 四半期の会計報告

夏秋幹事補佐より資料 No. 114-8に基づいて EMT 研専第 2 四半期の会計報告があり、承認された。

9. 研究会プログラム作成に関する両委員会の連携について

鈴木幹事より、通ソおよび電気学会双方の著者情報や講演題目の変更について自動的に連携が取られないため、原稿締め切り後に幹事によりプログラムを同期させる必要がある旨報告があった。

(電気学会 電磁界理論技術委員会)

1. 電気学会 A 部門活動資金申請書(電磁界理論技術委員会)

古川委員長より資料 No. 2022-ETC3-1に基づき電気学会 A 部門活動資金申請書の報告があり、特別講演講師については 2 名分の予算を申請中である旨、減額された場合は別途年間予算より支出予定である旨報告があり、承認された。

2. 電気学会優秀論文発表賞(基礎・材料・共通部門表彰)規程

古川委員長より資料 No. 2022-ETC3-2に基づき電気学会優秀論文発表賞の報告があり、承認された。

3. 電気学会優秀論文発表賞 A 賞および基礎・材料・共通部門表彰候補者選定基準

古川委員長より資料 2022-ETC3-3に基づき電気学会優秀論文発表賞 A 賞および基礎・材料・共通部門表彰候補者選定基準についての報告があり、承認された。

4. 第 143 回電気学会 A 部門研究調査運営委員会 各技術委員会への意見収集

古川委員長より資料 2022-ETC3-4 に基づき第 143 回電気学会 A 部門研究調査運営委員会 各技術委員会への意見収集の依頼があった。

非会員の特別講演依頼について、年間講演件数の 2 割以下となる件について、川口副委員長より現状は年間 10 名前後の講演があり 2 名程度となるために問題がないが、将来を踏まえ「2 名もしくは 2 割」とするよう意見があった。

非会員学生発表者の研究会参加費免除について、川口副委員長より 1 回目の参加費をお試しとして免除し、2 回目以降徴収する規定にするのが良い旨意見があった。

5. 報告事項：電気学会研究会企画シート（2022 年 1 月光関係合同研究会）

鈴木幹事より、2022 年 1 月光関係合同研究会の規格シートについて報告があり、承認された。原稿締め切り日について、電気学会と電子情報通信学会で動機が取れないため、必要に応じ感じで調整する必要がある点、特に EMT 以外が関連する 1 月と 7 月の研究会については幹事同士の事前の連絡会でお願いする旨、報告があった。

以上